

29年度 養護教諭部会 当新ブロック 研究計画

研究主題

健康について考え、自分らしくすこやかに生きる子どもの育成をめざして
～執務の見直しを通して～

主題設定の理由

子どもたちをとりまく環境は複雑になり、健康課題も多様化している。私たちはそのような環境の中でも子どもたちが自ら健康について考え、自分らしく生きていくことができるように様々な場面でとりくんできたが、養護教諭は多くが1校に一人しかいない職種のため、時には多面的な物事の見方ができなかつたり、一人で悩みを抱えたりもする。また、健康診断がおこなわれる多忙期には、改善の余地を感じていながらも、執務に追われて十分に具体的な検討ができない場合もある。

そういった実態から執務について各校の実践交流をしたいという声があがった。私たちが執務をすすめる上で大切にしていることや、伝えたい内容、効果的・効率的に執務をすすめたいたいという思いには共通点が多いのではないかという思いから、各校の実践を交流することで、自校での執務を見直し、改善・向上につなげていきたい。

研究の仮説

- ・日常の執務をふり返ることで、課題を明確にすることができる。
- ・実践資料を持ち寄り交流することで、私たちの実践力を高め研究主題に迫ることができる。

研究内容

●一年次の内容

- ・各校の健康診断における実践交流、検討(健康カード、健康診断票、配付文書など)
- ※適時、アレルギー対応、フッ化物洗口について交流・検討。

●二年次の内容(今年度)

- ・執務における実践交流を中心に、各校での改善・工夫点などから課題解決につなげる。
- ・まとめ

研究方法

全体で、実践交流、理論・実技研修を行う。